

県の福祉医療制度が改正……本市は

乳幼児医療費の無料化を継続

県負担分を市で

県の老人医療、乳幼児医療などの支給制度が改正され、これまで一律無料化になっていた医療費に、七月一日から所得制限が導入され一部有料化になりました。しかし本市では、市民の皆さんからの要望と、福祉行政を重点施策として、現行の無料制度を継続しています。

福祉医療の

支給制度と乳幼児や母子・父子家庭の児童、老人（高額所得者を除く）、高齢身体障害者などの医療費は、国が六分の四、県が六分の一、市が六分の一を負担しているため、こ

県の福祉医療の改正点

れらの方々への医療費の自己負担額がゼロというものです。県では、福祉医療の見直しとして福祉医療支給制度の改正を七月一日から実施しました。



子供を水の事故から守ろう

夏は子供の水の事故が目立って増える時期です。昨年は本市で三人の子供が水の犠牲になっていました。

子供の水の事故は保護者の責任——と心得て、ふだんから子供に注意するとともに、水の事故から尊い生命を守るために、次のような点に十分気をつけましょう。

- ▼危険な水辺で遊んでいる子供を見かけたら声をかけ、安全な場所まで遊ばせるようにしましょう。
- ▼雨降りのあとなど川や用水が増水しているときは、子供を近づけないよう特に注意しましょう。
- ▼自宅周辺ブローメー、トールくらいまでの所（幼児の活動範囲）に、危険な所



がないか調べておきましょう。海水浴では、子供が迷い子にならないように気をつけましょう。

家の近くで用水池やため池などがある場合は、所有者に申し入れて、すぐ処置してもらいましょう。

主な内容は次のとおりです。乳幼児、老人医療費所得制限者などの対象範囲は現行どおりでそれぞれに所得制限を導入します。

本市は無料制度継続

県の福祉医療費の所得制限制度は七月一日から実施されていますが、本市は市民の皆さんからの要望と福祉サービスを重点施策として、いままでもどおり無料制度を継続しています。この無料制度を実施しているのは、本市をはじめ秋田市、男鹿市など六市町となっています。

リサイクル運動 奨励金を交付

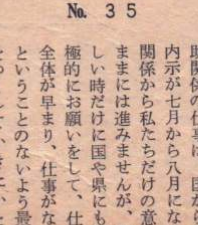
市では、古新聞、金くず、空きビンなど再生利用できる廃品を回収した団体に奨励金を交付する資源ゴミ回収奨励金制度を九月一日からスタートします。わたしたちの日常生活から出るゴミの量は、年々、増える一方です。いまやゴミ戦争といわれるほどで、膨大なゴミの量と処理費用は財政的にも深刻化しています。

- ▲市民団体、町内会、老人クラブ、婦人会、青年会等
- ▲市の指定廃品回収業者
- ▲近江商店（水門町）



二年続きの冷夏、冷害の心配が濃厚になってまいりました。自然のことながら一日も早い暑い夏を祈願しております。

今年もご協力を。対話の集い「市民と語る会」も三年目を迎えます。今年七月十三日から十三所を皮切りに四十会場を開かせていただくことになりました。



市長の対話 No. 35

景気が少しでもお役に。新しい年度はじまって三カ月が過ぎましたが、景気は少しも変わっていません。変わって欲しいところがあります。

いずれにしても、今でさえ大変な時に、行政改革と言って来年以降、公共事業の伸びしろ、そして福祉、医療、年金、教科書等に国民負担を、ということになったらどうなるでしょうか。

国民年金だより 国民年金が改正されました ② 福祉年金

福祉年金も下表のように改正されます。実施は8月分からで、これが支払われるのは11月です。

給付の種類	改正後(月額)
年金月額	
老齢福祉年金	24,000
障害福祉年金	36,000
母子・準母子福祉年金	24,000
母子・準母子福祉年金	31,200
支給制限限度額	
本人所得(2人世帯)	千円
老齢福祉年金	2,268
障害福祉年金	3,000
母子(準母子)福祉年金	(据置)
扶養義務者所得(6人世帯)	(据置)
公的年金併給限度額	480

時間・午前10時～午後4時